

## 被服支廠について私の思い

箕牧 智之

これから述べることは被団協として組織での提言、思いではなくあくまでも私個人としての思いなのでご理解ください。

はじめに

私が被服支廠を初めて見たのは小学校4年生の春でした。母のおじが宇品の熊平製作所の社宅にいたころのことです。春休み母と伯父のところに泊まりに行き比治山へ桜を見に行くことになり母と歩いて比治山に向かい上りは静かな段原のほうから上がり下りは市内が一望できるほうから降りるときに赤い連なった大きな建物が印象的でした。

- 1 報道によりますと沢山のお方が被服支廠の利活用について提言されておられるのでなるだけ重複しないように提言できたらと思っています。展示物としては戦前、戦中、戦後での役割、歴史の展示。

私の近くに大下学園を卒業して、私は被服支廠で働いたと言われるお方がおられます。当時の資料があります。

- 2 沖縄にある広島県の石碑レプリカの設置

原爆ばかりでなく戦争全体を見つめることは大切なことでもあります。沖縄にある平和の礎、広島県の戦死者のお名前をぜひ設置していただきたい。

沖縄に行かないと実感できないとは思いますが、高齢と遠距離のために沖縄戦で亡くなられたご遺族、親族のほか平和学習の一環として沖縄戦を顧みることの大切さ、広島県人も沢山の犠牲者がおられたことを知る良い機会になると思われます。広島市に行けば同じものが見られるということです。先日も山口県の人が認識票を肌身離さず持参されていたものがご遺族のもとに届けられたというニュースを見ました。当時1歳だった娘さんが父が帰ってきてくれたようでのコメントに戦争の愚かさが実感できます。

3 戦時中安佐郡飯室村ご出身である「丸木」さんの描かれた絵の展示もお考えいただくと往時をしのぶことが出来ます。今でも8月になると飯室では丸木さんに関する展示などされています。

#### 4 はだしのゲンの漫画の展示

被服支廠を見学される人たちの中には学校単位、また子連れの見学者も多いと予想されます。漫画を通じて平和の大切さを感じ取る方法もあります。漫画家中澤さんの人物像なども知るいい機会を作ってほしいですね。

5 原爆資料館にある「アオギリ」、ちょっとした休憩所、お土産品の販売などは当然予定されておられるとは思いますが。おおきなレストランなどは不要と思います。

6 アクセスは大丈夫でしょうか。観光バスの進入、駐車場など